

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療総合学科		科 目 区 分		基礎分野		授業の方法		講義演習	
科 目 名		ビジネス文書検定対策		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		30 (2) 時間(単位)	
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限		前期		教室名		406	
担 当 教 員		松村 知世		実務経験とその関連資格		医師事務作業補助者として病院に勤務経験あり					
《授業科目における学習内容》											
ビジネスの分野において、事務的作業能力としてビジネス文書作成能力が求められます。この授業を通して、様々な場面で役に立つ文書を正確かつ迅速に作成できる能力を身に付けます。 また、試験に向けて過去問題を解くことで出題傾向に慣れ、その延長上としてビジネス文書検定2級の合格を目標とします。											
《成績評価の方法と基準》											
1、定期試験または実技試験:80% 2、平常点(授業態度・レポート):20%											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
配布資料、実問題集											
《授業外における学習方法》											
普段から新聞や本を読み文字に慣れ、正しい言葉遣い(敬語、謙譲語)を使い他者と反すことも必要											
《履修に当たっての留意点》											
ビジネス文書検定2級合格											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	ビジネス文書検定2級の出題傾向と、現在の自分の実力を把握する。					配布資料	特になし		
		各コマにおける授業予定	【過去問実践①】 過去問題の解答実践								
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を繰り返し解き、出題パターンに慣れる。					配布資料	前回の講義について理解していること		
		各コマにおける授業予定	【過去問実践②】 過去問題の解答実践								
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を繰り返し解き、出題パターンに慣れる。					配布資料	前回の講義について理解していること		
		各コマにおける授業予定	【過去問実践③】 過去問題の解答実践								
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	正確かつ迅速に問題を解く感覚を身に付ける。					配布資料	前回の講義について理解していること		
		各コマにおける授業予定	【過去問実践④】 過去問題の解答実践								
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を繰り返し解き、出題パターンに慣れる。					配布資料	前回の講義について理解していること		
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑤】 過去問題の解答実践								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	前半の総括として、自分の苦手な問題形式を明確にする。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑥】 過去問題の解答実践		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	合格基準(各領域60%以上)を意識し、確実な得点力を目指す。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑦】 過去問題の解答実践		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	合格基準(各領域60%以上)を意識し、確実な得点力を目指す。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑧】 過去問題の解答実践		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	合格基準(各領域60%以上)を意識し、確実な得点力を目指す。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑨】 過去問題の解答実践		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	本試験と同じ時間配分でバランスよく解くスキルを養う。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑩】 過去問題の解答実践		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	本試験と同じ時間配分でバランスよく解くスキルを養う。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑪】 過去問題の解答実践		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	本試験と同じ時間配分でバランスよく解くスキルを養う。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑫】 過去問題の解答実践		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	これまで間違えた問題を確実に正解できる状態にする。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑬】 過去問題の解答実践		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	初見の問題に対しても、時間内に焦らず対処できる実践力をつける。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑭】 過去問題の解答実践		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	自信を持ってビジネス文書検定2級の試験に臨める状態にする。	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	【過去問実践⑮】 過去問題の解答実践		